

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 5 年 9 月 5 日(2023.9.5)

【公開番号】特開 2023-33451(P2023-33451A)  
【公開日】令和 5 年 3 月 10 日(2023.3.10)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-046  
【出願番号】特願 2023-4891(P2023-4891)  
【国際特許分類】  
A 63 F 7/02(2006.01)  
【FI】  
A 63 F 7/02 320

10

【手続補正書】  
【提出日】令和 5 年 8 月 28 日(2023.8.28)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

20

遊技球が入球可能な入球手段と、

その入球手段に遊技球が入球したことに基づいて所定の判別情報を取得可能な取得手段と、

その取得手段により取得された前記判別情報を用いて、判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、を有した遊技機において、

識別情報を表示可能な表示手段と、

前記判別手段の判別が実行されたことに基づいて、前記表示手段において前記判別手段の判別結果を示すための前記識別情報を動的表示させる動的表示手段と、

30

その動的表示手段による前記識別情報の動的表示における動的表示期間として、予め定められた第 1 期間と、その第 1 期間よりも長い第 2 期間と、を少なくとも含む複数のうち 1 の期間を設定する動的表示期間設定手段と、

前記表示手段に予め定められた特定の判別結果を示す前記識別情報が表示されたことに基づいて、遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、

前記判別手段の判別が実行されたことに基づいて、予め定められた複数段階の演出態様のうち少なくとも一部が実行され、予め定められた特定段階の演出態様が実行されることで前記特定の判別結果が示唆される特定演出を実行する特定演出実行手段と、を備え、

前記特定演出実行手段は、

前記複数段階の演出態様のうち、前記特定段階の演出態様よりも低い所定段階の演出態様が実行された後の所定期間において開始される、前記特定の判別結果とは異なる外れ判別結果を示す前記識別情報の動的表示期間において、前記特定演出の実行が抑制されるように構成されているものであり、

40

前記動的表示期間が前記第 2 期間に設定された前記識別情報の動的表示の間に前記特定演出を複数回実行可能に構成されているものであり、

前記動的表示期間が前記第 2 期間に設定された前記外れ判別結果を示すための前記識別情報の動的表示において前記所定段階の演出態様が実行される場合に、当該所定段階の演出態様が終了した後の残りの前記動的表示期間において前記特定演出が実行されることを抑制可能に構成されており、

前記特定演出実行手段は、複数の前記識別情報の動的表示期間のそれぞれにおいて互いに

50

異なる演出態様の前記特定演出を実行可能な構成であり、

前記遊技機は、前記特定演出が複数回実行される場合の特定期間において、先に実行された前記特定演出の演出態様よりも低い段階に対応する演出態様の前記特定演出が実行されない構成であり、

前記特定演出実行手段は、前記動的表示期間が前記第１期間に設定された前記識別情報の動的表示においても１の前記特定演出を実行可能な構成であることを特徴とする遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００２】

パチンコ機等の遊技機において、所定の抽選条件の成立に基づいて行われる抽選の結果が当たりだった場合に、遊技者にとって有利な当たり状態へと移行するものがある。この従来型の遊技機では、抽選が実行される毎に、当たりか否かを示唆する示唆演出を実行することにより、遊技に対する興趣の向上を図っていた。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００３

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００３】

【特許文献１】特開２００１－２５５４３号公報

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００４】

しかしながら、更なる興趣の向上が求められている。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

本発明は、上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、遊技者の遊技に対する興趣を向上させることができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

この目的を達成するために請求項１記載の遊技機は、遊技球が入球可能な入球手段と、その入球手段に遊技球が入球したことに基づいて所定の判別情報を取得可能な取得手段と、その取得手段により取得された前記判別情報を用いて、判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、を有し、識別情報を表示可能な表示手段と、前記判別手段の判別が実行されたことに基づいて、前記表示手段において前記判別手段の判別結果を示すための前記識別情報を動的表示させる動的表示手段と、その動的表示手段による前記識別情報

10

20

30

40

50

の動的表示における動的表示期間として、予め定められた第 1 期間と、その第 1 期間よりも長い第 2 期間と、を少なくとも含む複数のうち 1 の期間を設定する動的表示期間設定手段と、前記表示手段に予め定められた特定の判別結果を示す前記識別情報が表示されたことに基づいて、遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、前記判別手段の判別が実行されたことに基づいて、予め定められた複数段階の演出態様のうち少なくとも一部が実行され、予め定められた特定段階の演出態様が実行されることで前記特定の判別結果が示唆される特定演出を実行する特定演出実行手段と、を備え、前記特定演出実行手段は、前記複数段階の演出態様のうち、前記特定段階の演出態様よりも低い所定段階の演出態様が実行された後の所定期間において開始される、前記特定の判別結果とは異なる外れ判別結果を示す前記識別情報の動的表示期間において、前記特定演出の実行が抑制されるように構成されているものであり、前記動的表示期間が前記第 2 期間に設定された前記識別情報の動的表示の間に前記特定演出を複数回実行可能に構成されているものであり、前記動的表示期間が前記第 2 期間に設定された前記外れ判別結果を示すための前記識別情報の動的表示において前記所定段階の演出態様が実行される場合に、当該所定段階の演出態様が終了した後の残りの前記動的表示期間において前記特定演出が実行されることを抑制可能に構成されており、前記特定演出実行手段は、複数の前記識別情報の動的表示期間のそれぞれにおいて互いに異なる演出態様の前記特定演出を実行可能な構成であり、前記遊技機は、前記特定演出が複数回実行される場合の特定期間において、先に実行された前記特定演出の演出態様よりも低い段階に対応する演出態様の前記特定演出が実行されない構成であり、前記特定演出実行手段は、前記動的表示期間が前記第 1 期間に設定された前記識別情報の動的表示においても 1 の前記特定演出を実行可能な構成である。

10

20

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

請求項 1 記載の遊技機によれば、遊技球が入球可能な入球手段と、その入球手段に遊技球が入球したことに基づいて所定の判別情報を取得可能な取得手段と、その取得手段により取得された前記判別情報を用いて、判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、を有し、識別情報を表示可能な表示手段と、前記判別手段の判別が実行されたことに基づいて、前記表示手段において前記判別手段の判別結果を示すための前記識別情報を動的表示させる動的表示手段と、その動的表示手段による前記識別情報の動的表示における動的表示期間として、予め定められた第 1 期間と、その第 1 期間よりも長い第 2 期間と、を少なくとも含む複数のうち 1 の期間を設定する動的表示期間設定手段と、前記表示手段に予め定められた特定の判別結果を示す前記識別情報が表示されたことに基づいて、遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、前記判別手段の判別が実行されたことに基づいて、予め定められた複数段階の演出態様のうち少なくとも一部が実行され、予め定められた特定段階の演出態様が実行されることで前記特定の判別結果が示唆される特定演出を実行する特定演出実行手段と、を備え、前記特定演出実行手段は、前記複数段階の演出態様のうち、前記特定段階の演出態様よりも低い所定段階の演出態様が実行された後の所定期間において開始される、前記特定の判別結果とは異なる外れ判別結果を示す前記識別情報の動的表示期間において、前記特定演出の実行が抑制されるように構成されているものであり、前記動的表示期間が前記第 2 期間に設定された前記識別情報の動的表示の間に前記特定演出を複数回実行可能に構成されているものであり、前記動的表示期間が前記第 2 期間に設定された前記外れ判別結果を示すための前記識別情報の動的表示において前記所定段階の演出態様が実行される場合に、当該所定段階の演出態様が終了した後の残りの前記動的表示期間において前記特定演出が実行されることを抑制可能に構成されており、前記特定演出実行手段は、複数の前記識別情報の動的表示期間のそれぞれにおいて互いに異なる演出態様の前記特定演出を実行可能な構成であり、前記遊技機は、前記特定

30

40

50

演出が複数回実行される場合の特定期間において、先に実行された前記特定演出の演出態様よりも低い段階に対応する演出態様の前記特定演出が実行されない構成であり、前記特定演出実行手段は、前記動的表示期間が前記第 1 期間に設定された前記識別情報の動的表示においても 1 の前記特定演出を実行可能な構成である。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

10

これにより、遊技者の遊技に対する興趣を向上させることができるという効果がある。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】2 6 2 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【2 6 2 6】

1 0	パチンコ機（遊技機）
<u>6 4</u>	<u>第 1 入球口（入球手段の一部）</u>
<u>8 1</u>	<u>第 3 図柄表示装置（表示手段）</u>
<u>1 1 4</u>	<u>表示制御装置（動的表示手段）</u>
<u>6 4 0 a</u>	<u>第 2 入球口（入球手段の一部）</u>
<u>S 3 0 5 , S 5 0 8</u>	<u>判別手段</u>
<u>S 3 1 0 , S 3 1 2</u>	<u>動的表示期間設定手段の一部</u>
<u>S 4 0 2</u>	<u>取得手段</u>
<u>S 5 1 2 , S 5 1 7</u>	<u>動的表示期間設定手段の一部</u>
<u>S 1 1 0 2</u>	<u>特典遊技実行手段</u>
<u>S 3 3 2 1</u>	<u>特定演出実行手段</u>

20

30

40

50